

法人（事業所）理念	支援の中心にいつも「楽しい！」を 障害があっても褒められる機会を・できるを感じられる機会を・愛される機会を			
支援方針	お子さんの「強み」を見つけて「強み」を活かした支援を行います お子さんとその家族の生活を考えた支援をおこないます チームで療育を行います。地域に貢献します。			
営業時間（平日）	9時	30分から	18時	00分まで
営業時間（学校休業日）	8時	30分から	17時	30分まで
支援内容				
本人支援	健康・生活	到着時の検温や視診、活動中の心身の異変に気付けるよう観察しながら支援します 定期的かつ定時に通所することをとおして、生活リズムが安定するよう支援します 身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援します 遊びを通して学習できるよう環境を整え、特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化します 時間に応じた行動の切り替えができるように支援します		
	運動・感覚	それぞれの発達状態に応じて、遊びの中で体幹を使い、鍛えながら、椅子や机を用いた支援において正しい姿勢が習慣づくように支援します 遊具や器具を使った遊びや運動を取り入れ、保有する感覚を総合的に活用できるように支援します トランポリン・バランスボール を用いて体幹を鍛える遊び（訓練）を行います 姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善のための支援を提供します ビジョントレーニングを取り入れて支援します		
	認知・行動	時間帯ごとの活動を示すタイムテーブルを活用して、時間の認知を形成します ビジョントレーニングを取り入れて支援します 外出活動を通して季節の変化への興味や感覚を形成します ブロックなど立体の造形物を使った創作活動 小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮		
	言語・コミュニケーション	はじまりの会、終わりの会で今日の気分・気持ち・振り返りをプレゼンテーションして言語表出・受容する場を提供します 伝言ゲームや早口言葉など言葉を用いたゲーム 考えを発表したり好きなことをプレゼンテーションする 個別または小集団での障害の特性に応じた読み書きに関して支援します ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化します（視覚的に「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示）		
	人間関係・社会性	自己紹介など他者を知るための活動 見本になることの近くに誘う等の関わり・促し 一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせによる支援 ルールの理解が必要な遊びや集団活動 イベントなどを通した地域との交流		
	家族支援	送迎や面談の際に当日の様子などを共有いたします 子育ての関する困りごとにに対する相談援助を行います 行事等を通して保護者やきょうだい同士の交流の機会を提供します		
移行支援	移行先（放課後児童クラブ等）へ、子供の状態・保護者の意向・支援方法を伝達します 移行先の受け入れ態勢づくりへの協力 並行利用先との情報や支援内容の共有、並行利用日数や利用時間等を調整して支援します			
	職員の質の向上	社会福祉協議会等が開催する研修への積極的参加 WEB研修（ショーメドレー、HUG、リタリコ等）を活用して職員の知識を深める JT（日常の業務につきながら行う教育訓練）及びOFF-JT（職場外での教育訓練）を複合的に活用し教育効果を高める		
地域支援・地域連携	学校等との支援方法や環境に関する相談援助・利用計画の作成または見直しに関する会議の開催 個別のケース検討ための会議の開催 保護者向けマスリードイベントの開催（ヨガ・バーベキュー・茶話会等）			
	主な行事等	春：ひな祭り・遠足・お花見 夏：七夕・夏祭り・アート制作 秋：ハロウィンパーティー・遠足	冬：クリスマス会・お正月・節分・書初め 毎月：お誕生日会・ボルダリング・クッキング・工作・おでかけ 隔月：ヨガイベント・保護者茶話会	